

平成29事業年度

# 決算報告書

自 平成29年4月 1日

至 平成30年3月31日

公立大学法人 九州歯科大学

平成29年度 決算報告書

1 収支計画

(単位:百万円)

区分	予算額(a)	決算額(b)	差額 (b)-(a)	備考
費用の部	3,415	3,343	▲ 71	
経常費用	3,415	3,340	▲ 74	
業務費	3,098	3,032	▲ 66	
教育研究経費	357	370	12	
診療経費	645	654	8	
受託研究費等	7	4	▲ 3	
人件費	2,086	2,003	▲ 83	(注1)
一般管理費	312	306	▲ 6	
(減価償却費 再掲)	(159)	(145)	(▲ 13)	
財務費用	4	2	▲ 2	
雑損	-	0	0	
臨時損失	-	2	2	
収益の部	3,386	3,362	▲ 24	
経常収益	3,386	3,290	▲ 96	
運営費交付金収益	1,631	1,581	▲ 49	(注2)
授業料収益	399	401	2	
入学金収益	61	63	2	
検定料収益	10	10	▲ 0	
附属病院収益	1,076	1,045	▲ 30	(注3)
受託研究等収益	7	4	▲ 3	
補助金等収益	70	57	▲ 12	(注4)
寄附金収益	10	20	10	
資産見返運営費交付金等戻入	7	8	1	
資産見返補助金等戻入	35	26	▲ 8	
資産見返寄附金戻入	8	9	1	
資産見返物品受贈額戻入	12	12	0	
財務収益	0	0	▲ 0	
雑益	54	46	▲ 8	
臨時利益	-	72	72	(注5)
当期純利益	▲ 28	19	47	
目的積立金取崩額	85	79	▲ 6	
当期総利益	57	98	41	

(注記) 記載金額は百万円単位とし、表示単位未満については切り捨て表示しています。

○予算額と決算額の主な差異について

- (注1) 人件費については、主として役員人件費が46百万円、教員人件費が39百万円減少したことにより、予算金額に比して83百万円減少しました。
- (注2) 運営費交付金収益については、主として退職手当一時金を55百万円収益化しなかったことにより、予算金額に比して49百万円減少しました。
- (注3) 附属病院収益については、主として外来収益が28百万円減少したことにより、予算金額に比して30百万円減少しました。
- (注4) 補助金等収益については、主として臨床研修費補助金が7百万円、文部科学省補助金が2百万円、福岡県高齢者歯科口腔機能向上事業費補助金が2百万円減少したことにより、予算金額に比して12百万円減少しました。
- (注5) 臨時利益については、主として第二期中期計画期間中の運営費交付金債務71百万円を全て収益化したことにより、予算金額に比して72百万円増加しました。

平成29年度 決算報告書

2 資金計画

(単位:百万円)

区分	予算額(a)	決算額(b)	差額 (b)-(a)	備考
資金支出	3,431	3,332	▲ 99	
業務活動による支出	3,261	3,164	▲ 97	(注1)
投資活動による支出	33	44	11	
財務活動による支出	136	123	▲ 13	
資金収入	3,437	3,385	▲ 52	
業務活動による収入	3,352	3,299	▲ 52	
運営費交付金収入	1,632	1,639	7	
授業料収入	399	390	▲ 8	
入学金収入	61	63	2	
検定料収入	10	10	▲ 0	
附属病院収入	1,078	1,045	▲ 33	(注2)
受託研究等収入	7	5	▲ 2	
補助金等収入	96	79	▲ 17	(注3)
寄附金収入	10	17	7	
その他の収入	54	47	▲ 7	
投資活動による収入	0	0	▲ 0	
財務活動による収入	-	-	-	
目的積立金取崩額	85	85	-	

(注記) 記載金額は百万円単位とし、表示単位未満については切り捨て表示しています。

○予算額と決算額の主な差異について

- (注1) 業務活動による支出については、主として人件費が83百万円減少したことにより、予算金額に比して97百万円減少しました。
- (注2) 附属病院収入については、主として外来収入が28百万円減少したことにより、予算金額に比して33百万円減少しました。
- (注3) 補助金等収入については、主として臨床研修費補助金が7百万円、文部科学省補助金が2百万円、福岡県高齢者歯科口腔機能向上事業費補助金が2百万円減少したことにより、予算金額に比して17百万円減少しました。

○キャッシュ・フロー計算書の額と決算額の主な差異について

- (注1) 業務活動による支出の決算額は、キャッシュ・フロー計算書の額3,192百万円に、当期末未払金215百万円を加算し、前期末未払金243百万円を減算して算出しています。
- (注2) 附属病院収入の決算額は、キャッシュ・フロー計算書の額1,023百万円に、当期末未収入金161百万円を加算し、前期末未収入金139百万円を減算して算出しています。
- (注3) 補助金等収入の決算額は、キャッシュ・フロー計算書の額83百万円に、当期末未収入金9百万円を加算し、前期末未収入金14百万円を減算して算出しています。